

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券		
信託期間	無期限		
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	1. ダイワ外国債券先進国マザーファンドの受益証券 2. ダイワ外国債券新興国マザーファンドの受益証券	
	ダイワ外国債券先進国マザーファンド	海外の債券	
	ダイワ外国債券新興国マザーファンド		
ベビーファンドの運用方法	①主としてマザーファンドの受益証券を通じて、海外の債券に分散投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 ②各マザーファンドの受益証券の組入比率は、信託財産の純資産総額の50％を中心に、40％程度から60％程度の範囲内とします。組入比率の合計は、通常の状態では信託財産の純資産総額の90％程度以上に維持することを基本とします。 ③各国の債券および為替市場の流動性、信用力、市場規模、金利水準等を勘案し、長期的な視点で先進国通貨および新興国通貨の中からそれぞれ3通貨を選定し、基準となる通貨の配分（以下「基本通貨配分」といいます。）を定めます。実際の運用にあたっては、基本通貨配分に基づき、金利動向等の状況を考慮して通貨を配分します。 ※投資環境等が著しく変化した場合には、投資対象通貨、通貨数および基本通貨配分を変更する場合があります。 ④投資対象は、各国の国家機関（政府・州等を含みます。）、国際機関およびそれらに準ずると判断される機関等が発行・保証する債券とします。 ⑤為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。		
	組入制限	ダイワ外国債券先進国マザーファンドの株式組入上限比率 ダイワ外国債券新興国マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10％以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

ダイワ外国債券ファンド （毎月分配型） －ダイワスピリット－

運用報告書（全体版）

第66期	（決算日	2014年 9 月10日）
第67期	（決算日	2014年10月10日）
第68期	（決算日	2014年11月10日）
第69期	（決算日	2014年12月10日）
第70期	（決算日	2015年 1 月13日）
第71期	（決算日	2015年 2 月10日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ外国債券ファンド（毎月分配型）－ダイワスピリット－」は、このたび、第71期の決算を行ないました。

ここに、第66期～第71期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

ダイワ外国債券ファンド（毎月分配型）－ダイワスピリット－

■最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース)		J Pモルガン GBI-EMグ ローバル ダイバーシファイド (円換算)		公 社 債 組入比率	債 券 先物比率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰 落率	(参考指数)	期 中 騰 落率	(参考指数)	期 中 騰 落率			
	円	円	%		%		%	%	%	百万円
42期末(2012年9月10日)	7,651	70	△ 0.4	9,841	1.8	13,819	0.1	97.2	—	103,068
43期末(2012年10月10日)	7,504	70	△ 1.0	9,893	0.5	13,894	0.5	96.4	—	99,076
44期末(2012年11月12日)	7,684	50	3.1	10,054	1.6	14,243	2.5	95.9	—	99,472
45期末(2012年12月10日)	8,011	50	4.9	10,564	5.1	15,104	6.0	96.3	—	100,168
46期末(2013年1月10日)	8,551	50	7.4	11,277	6.7	16,398	8.6	96.1	—	104,848
47期末(2013年2月12日)	9,039	50	6.3	12,036	6.7	17,646	7.6	96.9	—	109,146
48期末(2013年3月11日)	9,136	50	1.6	12,212	1.5	17,887	1.4	97.7	—	108,873
49期末(2013年4月10日)	9,511	50	4.7	12,849	5.2	18,852	5.4	96.9	—	111,294
50期末(2013年5月10日)	9,605	50	1.5	12,984	1.0	19,522	3.5	96.9	—	110,824
51期末(2013年6月10日)	8,562	50	△ 10.3	12,542	△ 3.4	17,460	△ 10.6	95.8	—	97,168
52期末(2013年7月10日)	8,387	50	△ 1.5	12,615	0.6	17,279	△ 1.0	96.2	—	94,276
53期末(2013年8月12日)	8,024	50	△ 3.7	12,364	△ 2.0	16,766	△ 3.0	95.5	—	89,184
54期末(2013年9月10日)	8,081	50	1.3	12,587	1.8	16,564	△ 1.2	95.6	—	89,015
55期末(2013年10月10日)	8,092	50	0.8	12,577	△ 0.1	16,923	2.2	94.2	—	87,989
56期末(2013年11月11日)	7,956	50	△ 1.1	12,796	1.7	16,904	△ 0.1	91.5	—	85,325
57期末(2013年12月10日)	8,112	50	2.6	13,496	5.5	17,642	4.4	93.5	—	85,783
58期末(2014年1月10日)	7,967	50	△ 1.2	13,643	1.1	17,510	△ 0.7	93.8	—	83,126
59期末(2014年2月10日)	7,718	50	△ 2.5	13,513	△ 1.0	16,833	△ 3.9	95.2	—	79,854
60期末(2014年3月10日)	7,830	50	2.1	13,829	2.3	17,304	2.8	95.1	—	80,230
61期末(2014年4月10日)	8,092	50	4.0	13,731	△ 0.7	17,760	2.6	96.7	—	82,164
62期末(2014年5月12日)	8,114	50	0.9	13,804	0.5	17,980	1.2	94.3	—	81,633
63期末(2014年6月10日)	8,152	50	1.1	13,934	0.9	18,338	2.0	95.9	—	81,206
64期末(2014年7月10日)	8,113	50	0.1	13,925	△ 0.1	18,284	△ 0.3	96.4	—	80,232
65期末(2014年8月11日)	7,995	50	△ 0.8	13,943	0.1	17,944	△ 1.9	97.5	—	78,571
66期末(2014年9月10日)	8,225	50	3.5	14,301	2.6	18,613	3.7	96.1	—	79,773
67期末(2014年10月10日)	8,070	50	△ 1.3	14,547	1.7	18,521	△ 0.5	95.4	△ 3.0	77,722
68期末(2014年11月10日)	8,295	50	3.4	15,302	5.2	19,215	3.8	90.6	△ 3.4	79,383
69期末(2014年12月10日)	8,561	50	3.8	15,994	4.5	19,509	1.5	96.6	△ 13.6	80,673
70期末(2015年1月13日)	8,426	50	△ 1.0	15,792	△ 1.3	18,854	△ 3.4	96.6	△ 19.9	79,056
71期末(2015年2月10日)	8,090	50	△ 3.4	15,590	△ 1.3	18,834	△ 0.1	92.3	—	75,364

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) シティ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、シティ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）の原データに基づき、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

(注3) J Pモルガン GBI-EMグローバル ダイバーシファイド（円換算）は、J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド（米ドルベース）を円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイドは、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J. P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J. P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2014, J. P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

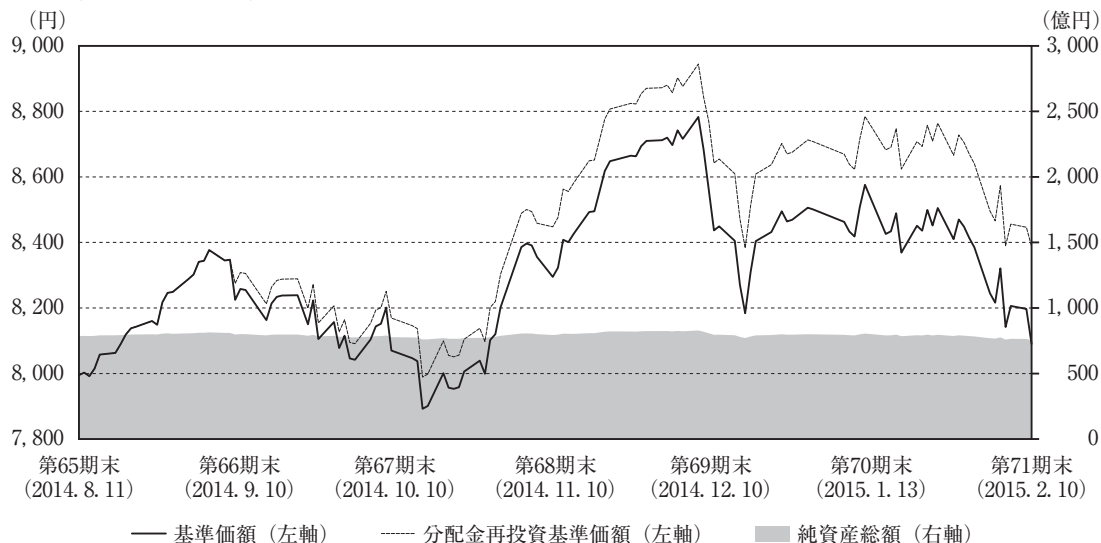
(注4) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。

(注7) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

■当作成期間（第66期～第71期）中の基準価額と市況の推移



*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

*分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

	年 月 日	基 準 価 額		シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース)		JPMorgan GBI-EM グローバル・ダイバーシファイド (円換算)		公 社 債 組入比率	債 券 先物比率
		円	騰落率 %	(参考指数)	騰落率 %	(参考指数)	騰落率 %		
第66期	(期首)2014年 8月11日	7,995	—	13,943	—	17,944	—	97.5	—
	8月末	8,249	3.2	14,232	2.1	18,419	2.6	95.7	—
	(期末)2014年 9月10日	8,275	3.5	14,301	2.6	18,613	3.7	96.1	—
第67期	(期首)2014年 9月10日	8,225	—	14,301	—	18,613	—	96.1	—
	9月末	8,078	△ 1.8	14,623	2.3	18,480	△ 0.7	95.6	△ 1.5
	(期末)2014年10月10日	8,120	△ 1.3	14,547	1.7	18,521	△ 0.5	95.4	△ 3.0
第68期	(期首)2014年10月10日	8,070	—	14,547	—	18,521	—	95.4	△ 3.0
	10月末	8,202	1.6	14,629	0.6	18,897	2.0	90.8	—
	(期末)2014年11月10日	8,345	3.4	15,302	5.2	19,215	3.8	90.6	△ 3.4
第69期	(期首)2014年11月10日	8,295	—	15,302	—	19,215	—	90.6	△ 3.4
	11月末	8,710	5.0	15,877	3.8	20,198	5.1	92.8	△ 2.3
	(期末)2014年12月10日	8,611	3.8	15,994	4.5	19,509	1.5	96.6	△ 13.6
第70期	(期首)2014年12月10日	8,561	—	15,994	—	19,509	—	96.6	△ 13.6
	12月末	8,501	△ 0.7	16,105	0.7	19,200	△ 1.6	95.9	△ 5.4
	(期末)2015年 1月13日	8,476	△ 1.0	15,792	△ 1.3	18,854	△ 3.4	96.6	△ 19.9
第71期	(期首)2015年 1月13日	8,426	—	15,792	—	18,854	—	96.6	△ 19.9
	1月末	8,385	△ 0.5	15,595	△ 1.2	19,066	1.1	94.0	△ 9.9
	(期末)2015年 2月10日	8,140	△ 3.4	15,590	△ 1.3	18,834	△ 0.1	92.3	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

第66期首：7,995円 第71期末：8,090円（既払分配金300円） 騰落率：4.9%（分配金再投資ベース）

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券の利息収入に加えて、債券の値上がりが基準価額の値上がりに寄与しました。

◆投資環境について

○海外債券市況

【先進国】

先進国債券市況は、ウクライナや中東地域での地政学リスクの高まりや、原油価格下落による各国物価指標への低下圧力を背景に世界的に金融緩和が広がり、総じて金利低下となりました。

米国では、良好な雇用関連指標等から市場の早期利上げ期待が高まったことなどが金利上昇材料となりましたが、第71期末にかけた世界的な金利低下の流れを受けて、金利は低下しました。資源国であるオーストラリアとカナダでは、原油価格下落等を背景に経済成長見通しが引下げられたことや、第71期末にかけて両国ともに政策金利が引下げられたことなどが、金利低下を後押ししました。

【新興国】

原油価格の下落や先進国の金融緩和といった外部要因に加えて、政治情勢などの個別国の要因に左右される相場展開となりました。

ブラジルでは、大統領選挙の結果を受けて改革期待が後退したことや、インフレ、財政への懸念が高まったことなどを背景に金利は上昇しました。トルコでは、原油安がインフレや経常収支などトルコのファンダメンタルズの改善につながるなどの期待や金融緩和観測の高まりから資金が流入し、金利は低下しました。南アフリカでは、インフレの低下や財政政策が好感されたこと、またECB（欧州中央銀行）による金融緩和への期待等を背景に資金が流入し、金利は低下しました。

○為替相場

【先進国】

先進国為替相場は、日本の公的年金の運用比率変更や日銀またの追加緩和を材料に、総じて円安となりました。

米ドルは、米国の金融緩和縮小の進展や将来の利上げ観測の高まり、また米国政府高官の米ドル高容認発言を材料に、対円で大幅な上昇となりました。資源国通貨であるカナダ・ドルはおおむね円安推移となりましたが、原油価格下落の影響を受けて対円での上昇幅を縮小させる動きとなりました。同じく資源国通貨である豪ドルは、資源価格の下落や政策金利の引下げに加えて、追加利下げ観測も根強く、第71期末にかけて対円で下落幅を拡大させました。

【新興国】

日銀の金融緩和等が支えとなる一方で、政治情勢や金融政策の方向性など個別国の要因によりまちまちな相場展開となりました。

ブラジル・レアルは、ルセフ大統領が再選を決めたことから構造改革期待が後退したことに加え、インフレや財政懸念が重しとなり対円で軟調な推移となりました。トルコ・リラは、原油価格の低下がトルコのファンダメンタルズの改善につながるなどの期待が支えとなりましたが、金融緩和観測が重しとなり対円でほぼ横ばいでの推移となりました。南アフリカ・ランドは、発表されたインフレ等の経済指標が改善したことに加え、ECBの金融緩和への期待等を背景に資金が流入し、対円で堅調な推移となりました。

◆前作成期間末における「今後の運用方針」

「ダイワ外国債券先進国マザーファンド（以下、先進国マザーファンド）」および「ダイワ外国債券新興国マザーファンド（以下、新興国マザーファンド）」の受益証券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

・マザーファンドの組入比率

マザーファンドの組入比率については、各国債券市場の金利、経済のファンダメンタルズなどを参考に、それぞれ40%程度から60%程度の範囲内で変動させ、組入比率の合計は90%程度以上に維持します。

・通貨配分

通貨配分につきましては、投資割合をそれぞれのマザーファンドにおける基本通貨配分（先進国マザーファンド：豪ドル50%、米ドル25%、カナダ・ドル25%、新興国マザーファンド：ブラジル・レアル50%、トルコ・リラ25%、南アフリカ・ランド25%）に基づき、各国の金利動向、政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどを勘案し、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させます。

なお、投資環境等が著しく変化した場合には、投資対象通貨、通貨数および基本通貨配分を変更する場合があります。

・債券ポートフォリオ

債券ポートフォリオにつきましては、先進国マザーファンドでは国債、州債、政府機関債、国際機関債を中心に、新興国マザーファンドでは自国通貨建ての国債を中心に投資する予定です。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどに応じて変化させます。

◆ポートフォリオについて

○当ファンド

先進国マザーファンドおよび新興国マザーファンドの受益証券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。

当作成期間中のマザーファンドの組入比率については、各国債券市場の金利、経済のファンダメンタルズなどを参考に、それぞれ40%程度から60%程度の範囲内で変動させ、組入比率の合計は90%程度以上に維持しました。

○ダイワ外国債券先進国マザーファンド

主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないました。

通貨配分につきましては、基本通貨配分（豪ドル50%、米ドル25%、カナダ・ドル25%）に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。

債券ポートフォリオにつきましては、国債、州債、政府機関債、国際機関債を中心に投資しました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させました。

○ダイワ外国債券新興国マザーファンド

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。

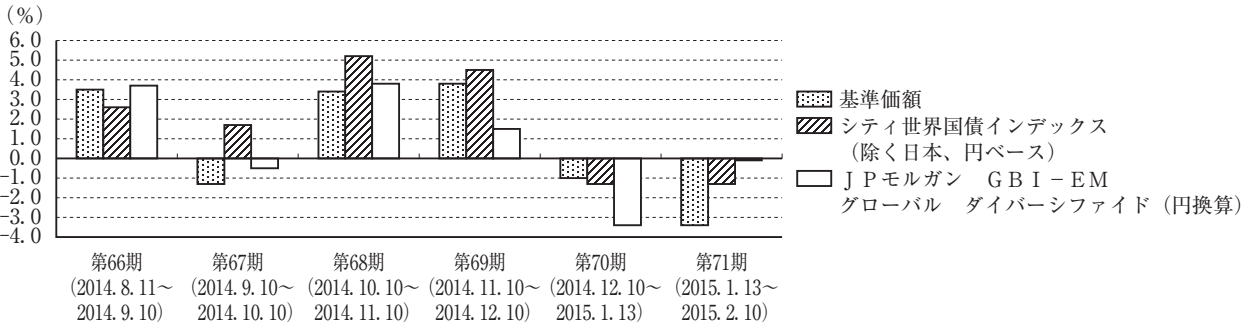
通貨配分につきましては、基本通貨配分（ブラジル・レアル50%、トルコ・リラ25%、南アフリカ・ランド25%）に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。

債券ポートフォリオにつきましては、自国通貨建ての国債にて運用を行ないました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズを勘案しつつ、柔軟に変化させました。

ダイワ外国債券ファンド（毎月分配型）－ダイワスピリットー

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドと参考指数との騰落率の対比です。



◆分配金について

【収益分配金】

第66期から第71期の1万口当たり分配金（税込み）はそれぞれ50円といたしました。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期
	2014年 8月12日 ～2014年 9月10日	2014年 9月11日 ～2014年10月10日	2014年10月11日 ～2014年11月10日	2014年11月11日 ～2014年12月10日	2014年12月11日 ～2015年 1月13日	2015年 1月14日 ～2015年 2月10日
当期分配金（税込み）（円）	50	50	50	50	50	50
対基準価額比率（％）	0. 60	0. 62	0. 60	0. 58	0. 59	0. 61
当 期 の 収 益（円）	45	34	37	39	35	31
当期の収益以外（円）	5	15	12	10	14	18
翌期繰越分配対象額（円）	895	880	867	857	843	824

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

【決定根拠、留保益の今後の運用方針】

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期
(a) 経費控除後の配当等収益	44.99円	34.91円	37.45円	39.74円	35.95円	31.29円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収 益 調 整 金	28.85	29.67	30.48	31.59	32.34	33.61
(d) 分 配 準 備 積 立 金	871.56	865.77	849.90	836.26	825.29	810.01
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	945.41	930.36	917.84	907.61	893.59	874.92
(f) 分 配 金	50.00	50.00	50.00	50.00	50.00	50.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	895.41	880.36	867.84	857.61	843.59	824.92

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

先進国マザーファンドおよび新興国マザーファンドの受益証券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

マザーファンドの組入比率については、各国債券市場の金利、経済のファンダメンタルズなどを参考に、それぞれ40％程度から60％程度の範囲内で変動させ、組入比率の合計は90％程度以上に維持します。

○ダイワ外国債券先進国マザーファンド

引続き、主として先進国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

○ダイワ外国債券新興国マザーファンド

引続き、主として新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	第66期～第71期 (2014. 8. 12～2015. 2. 10)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託銀行)	59円 (23) (34) (2)	0. 705% (0. 277) (0. 407) (0. 021)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額（月末値の平均値）は8, 309円です。 投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価 販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料 (先物)	1 (1)	0. 007 (0. 007)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用 (保管費用) (監査費用)	4 (4) (0)	0. 048 (0. 047) (0. 001)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	63	0. 760	

（注1）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

（注2）金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

（注3）比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2014年 8 月12日から2015年 2 月10日まで)

決 算 期	第 66 期 ～ 第 71 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ外国債券先進国マザーファンド	288, 291	500, 000	5, 387, 174	9, 240, 000
ダイワ外国債券新興国マザーファンド	3, 664, 389	6, 700, 000	3, 072, 686	5, 600, 000

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第66期～第71期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	第65期末	第 71 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ外国債券先進国マザーファンド	26, 082, 183	20, 983, 300	36, 590, 679
ダイワ外国債券新興国マザーファンド	21, 345, 097	21, 936, 800	38, 733, 808

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2014年 9 月10日)、(2014年10月10日)、(2014年11月10日)、(2014年12月10日)、(2015年 1 月13日)、(2015年 2 月10日) 現在

項 目	第 66 期 末	第 67 期 末	第 68 期 末	第 69 期 末	第 70 期 末	第 71 期 末
(A) 資 産	80, 415, 182, 691円	78, 325, 896, 062円	80, 121, 918, 736円	81, 324, 932, 721円	79, 657, 691, 093円	75, 953, 155, 858円
コール・ローン等	168, 145, 033	154, 614, 500	767, 774, 527	105, 529, 008	144, 093, 672	128, 667, 547
ダイワ外国債券先進国マザーファンド(評価額)	42, 913, 708, 177	40, 522, 550, 396	42, 081, 635, 376	43, 805, 040, 879	43, 001, 193, 188	36, 590, 679, 579
ダイワ外国債券新興国マザーファンド(評価額)	36, 533, 329, 481	37, 048, 731, 166	37, 272, 508, 833	36, 814, 362, 834	36, 012, 404, 233	38, 733, 808, 732
未 収 入 金	800, 000, 000	600, 000, 000	—	600, 000, 000	500, 000, 000	500, 000, 000
(B) 負 債	641, 351, 123	603, 342, 701	738, 255, 038	651, 326, 322	600, 711, 645	588, 476, 907
未 払 収 益 分 配 金	484, 950, 834	481, 567, 635	478, 517, 644	471, 153, 567	469, 149, 220	465, 800, 670
未 払 解 約 金	63, 893, 576	30, 281, 681	166, 348, 118	85, 322, 363	26, 625, 254	37, 307, 069
未 払 信 託 報 酬	92, 332, 035	91, 148, 140	92, 865, 460	94, 148, 461	104, 039, 875	84, 307, 250
そ の 他 未 払 費 用	174, 678	345, 245	523, 816	701, 931	897, 296	1, 061, 918
(C) 純 資 産 総 額 (A－B)	79, 773, 831, 568	77, 722, 553, 361	79, 383, 663, 698	80, 673, 606, 399	79, 056, 979, 448	75, 364, 678, 951
元 本	87, 291, 150, 299	86, 682, 174, 403	86, 133, 176, 054	84, 807, 642, 126	84, 446, 859, 618	83, 844, 120, 779
次 期 繰 越 損 益 金	△ 7, 517, 318, 731	△ 8, 959, 621, 042	△ 6, 749, 512, 356	△ 4, 134, 035, 727	△ 5, 389, 880, 170	△ 8, 479, 441, 828
(D) 受 益 権 総 口 数	96, 990, 166, 999口	96, 313, 527, 115口	95, 703, 528, 950口	94, 230, 713, 474口	93, 829, 844, 021口	93, 160, 134, 199口
1 万口当り基準価額 (C／D)	8, 225円	8, 070円	8, 295円	8, 561円	8, 426円	8, 090円

* 第65期末における元本額は88, 451, 373, 647円、当作成期間（第66期～第71期）中における追加設定元本額は651, 002, 530円、同解約元本額は5, 258, 255, 398円です。

* 第71期末の計算口数当りの純資産額は8, 090円です。

* 第71期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は8, 479, 441, 828円です。

■投資信託財産の構成

2015年 2 月10日現在

項 目	第 71 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ外国債券先進国マザーファンド	36, 590, 679	48. 2
ダイワ外国債券新興国マザーファンド	38, 733, 808	51. 0
コール・ローン等、その他	628, 667	0. 8
投 資 信 託 財 産 総 額	75, 953, 155	100. 0

(注 1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月10日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝118. 50円、1カナダ・ドル＝94. 97円、1オーストラリア・ドル＝92. 52円、1トルコ・リラ＝47. 87円、1ブラジル・レアル＝42. 74円、1南アフリカ・ランド＝10. 23円です。

(注 3) ダイワ外国債券先進国マザーファンドにおいて、第71期末における外貨建純資産 (37, 025, 733千円) の投資信託財産総額 (39, 785, 256千円) に対する比率は、93. 1%です。
ダイワ外国債券新興国マザーファンドにおいて、第71期末における外貨建純資産 (37, 635, 188千円) の投資信託財産総額 (38, 752, 123千円) に対する比率は、97. 1%です。

■損益の状況

第66期 自 2014年 8 月12日 至 2014年 9 月10日	第68期 自 2014年10月11日 至 2014年11月10日	第70期 自 2014年12月11日 至 2015年 1 月13日				
第67期 自 2014年 9 月11日 至 2014年10月10日	第69期 自 2014年11月11日 至 2014年12月10日	第71期 自 2015年 1 月14日 至 2015年 2 月10日				
項 目	第 66 期	第 67 期	第 68 期	第 69 期	第 70 期	第 71 期
(A)配 当 等 収 益	6,307円	6,234円	5,990円	6,450円	5,779円	4,503円
受 取 利 息	6,307	6,234	5,990	6,450	5,779	4,503
(B)有価証券売買損益	2,807,874,827	△ 921,691,042	2,724,861,051	3,074,116,377	△ 699,649,106	△ 2,578,122,810
売 買 益	2,839,348,476	20,770,298	2,737,038,459	3,115,257,568	6,044,077	5,093,110
売 買 損	△ 31,473,649	△ 942,461,340	△ 12,177,408	△ 41,141,191	△ 705,693,183	△ 2,583,215,920
(C)信 託 報 酬 等	△ 92,506,713	△ 91,318,707	△ 93,044,031	△ 94,326,576	△ 104,235,240	△ 84,471,872
(D)当 期 損 益 金 (A+B+C)	2,715,374,421	△ 1,013,003,515	2,631,823,010	2,979,796,251	△ 803,878,567	△ 2,662,590,179
(E)前期繰越損益金	△ 5,662,834,984	△ 3,405,367,076	△ 4,864,392,173	△ 2,665,888,848	△ 156,440,007	△ 1,417,116,781
(F)追加信託差損益金	△ 4,084,907,334	△ 4,059,682,816	△ 4,038,425,549	△ 3,976,789,563	△ 3,960,412,376	△ 3,933,934,198
(配 当 等 相 当 額)	(279,904,764)	(285,771,941)	(291,725,035)	(297,763,648)	(303,519,226)	(313,139,853)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 4,364,812,098)	(△ 4,345,454,757)	(△ 4,330,150,584)	(△ 4,274,553,211)	(△ 4,263,931,602)	(△ 4,247,074,051)
(G)合 計 (D+E+F)	△ 7,032,367,897	△ 8,478,053,407	△ 6,270,994,712	△ 3,662,882,160	△ 4,920,730,950	△ 8,013,641,158
(H)収 益 分 配 金	△ 484,950,834	△ 481,567,635	△ 478,517,644	△ 471,153,567	△ 469,149,220	△ 465,800,670
次期繰越損益金 (G+H)	△ 7,517,318,731	△ 8,959,621,042	△ 6,749,512,356	△ 4,134,035,727	△ 5,389,880,170	△ 8,479,441,828
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 4,084,907,334	△ 4,059,682,816	△ 4,038,425,549	△ 3,976,789,563	△ 3,960,412,376	△ 3,933,934,198
(配 当 等 相 当 額)	(279,904,764)	(285,771,941)	(291,725,035)	(297,763,648)	(303,519,226)	(313,139,853)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 4,364,812,098)	(△ 4,345,454,757)	(△ 4,330,150,584)	(△ 4,274,553,211)	(△ 4,263,931,602)	(△ 4,247,074,051)
分 配 準 備 積 立 金	8,404,787,726	8,193,312,603	8,013,817,739	7,783,621,938	7,611,919,935	7,371,914,164
繰 越 損 益 金	△ 11,837,199,123	△ 13,093,250,829	△ 10,724,904,546	△ 7,940,868,102	△ 9,041,387,729	△ 11,917,421,794

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 66 期	第 67 期	第 68 期	第 69 期	第 70 期	第 71 期
(a)経費控除後の配当等収益	436,407,707円	336,314,720円	358,460,249円	374,560,350円	337,351,538円	291,564,093円
(b)経費控除後の有価証券売却等損益	0	0	0	0	0	0
(c)収 益 調 整 金	279,904,764	285,771,941	291,725,035	297,763,648	303,519,226	313,139,853
(d)分 配 準 備 積 立 金	8,453,330,853	8,338,565,518	8,133,875,134	7,880,215,155	7,743,717,617	7,546,150,741
(e)当期分配対象額 (a+b+c+d)	9,169,643,324	8,960,652,179	8,784,060,418	8,552,539,153	8,384,588,381	8,150,854,687
(f)分 配 金	484,950,834	481,567,635	478,517,644	471,153,567	469,149,220	465,800,670
(g)翌期繰越分配対象額 (e-f)	8,684,692,490	8,479,084,544	8,305,542,774	8,081,385,586	7,915,439,161	7,685,054,017
(h)受 益 権 総 口 数	96,990,166,999口	96,313,527,115口	95,703,528,950口	94,230,713,474口	93,829,844,021口	93,160,134,199口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期
	50円	50円	50円	50円	50円	50円
（ 単 価 ）	(8, 225円)	(8, 070円)	(8, 295円)	(8, 561円)	(8, 426円)	(8, 090円)

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、上記（ ）内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《お知らせ》

- 運用報告書（全体版）の電子交付について
2014年12月1日施行の法改正により、運用報告書は「交付運用報告書」と「運用報告書（全体版）」（本書）の2種類になりましたが、「運用報告書（全体版）」については、交付に代えて電子交付する旨を信託約款に定めました。
- 書面決議手続きの改正について
重大な約款変更や繰上償還の際に行なう書面決議について、2014年12月1日施行の法改正により以下の点が変更されたことに伴い、信託約款の該当箇所の変更を行ないました。
 - ・書面決議の可決要件が、「受益者の半数以上の賛成かつ受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」から「受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」に変更されました。
 - ・投資信託の併合を行なう際、すべての場合で書面決議が必要とされてきましたが、その併合が受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものであるときは、当該併合に関する書面決議が不要となりました。
 - ・書面決議に反対した受益者による受益権買取請求の規定について、一部解約請求に応じる投資信託（当ファンドは該当します。）には適用されなくなりました。

【本資料は、受益者のみなさまにファンドの運用状況をお知らせするためのものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。】

ダイワ外国債券先進国マザーファンド

運用報告書 第12期 (決算日 2015年2月10日)

(計算期間 2014年8月12日～2015年2月10日)

ダイワ外国債券先進国マザーファンドの第12期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	海外の債券
運用方法	①主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。 ②各国の債券および為替市場の流動性、信用力、市場規模、金利水準等を勘案し、長期的な視点で先進国通貨の中から3通貨を選定し、基準となる通貨の配分（以下「基本通貨配分」といいます。）を定めます。実際の運用にあたっては、基本通貨配分に基づき、金利動向等の状況を考慮して通貨を配分します。 ※投資環境等が著しく変化した場合には、投資対象通貨、通貨数および基本通貨配分を変更する場合があります。 ③投資対象は、各国の国家機関（政府・州等を含みます。）、国際機関およびそれらに準ずると判断される機関等が発行・保証する債券とします。 ④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。
株式組入制限	純資産総額の10%以下

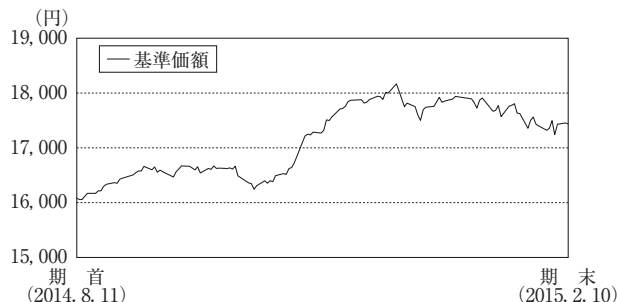
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基準 価 額		シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) (参考指数)		公 社 債	債 券
	騰 落 率		騰 落 率		組入比率	先物比率
(期首)2014年 8 月11日	円	%	%	%	%	%
8 月 末	16,081	—	13,943	—	97.0	—
9 月 末	16,460	2.4	14,232	2.1	97.7	—
10 月 末	16,606	3.3	14,623	4.9	96.3	△ 2.7
11 月 末	16,725	4.0	14,629	4.9	97.3	—
12 月 末	17,882	11.2	15,877	13.9	96.6	△ 4.3
2015年 1 月 末	17,938	11.5	16,105	15.5	96.5	△ 9.8
(期末)2015年 2 月10日	17,400	8.2	15,595	11.9	96.6	△20.9
	17,438	8.4	15,590	11.8	96.8	—

- (注1) 騰落率は期首比。
 (注2) シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) の原データに基づき、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。
 (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
 (注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。
 (注5) 債券先物比率は買建比率 - 売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：16,081円 期末：17,438円 騰落率：8.4%

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券の利息収入に加えて、債券の値上がりや投資している通貨が円に対しておおむね上昇したことが、基準価額の値上がりに寄与しました。

◆投資環境について

○海外債券市況

先進国債券市況は、ウクライナや中東地域での地政学リスクの高まりや、原油価格下落による各国物価指標への低下圧力を背景に世界的に金融緩和が広がり、総じて金利低下となりました。

米国では、良好な雇用関連指標等から市場の早期利上げ期待が高まったことなどが金利上昇材料となりましたが、期末にかけた世界

的な金利低下の流れを受けて、金利は低下しました。資源国であるオーストラリアとカナダでは、原油価格下落等を背景に経済成長見通しが引下げられたことや、期末にかけて両国ともに政策金利が引下げられたことなどが、金利低下を後押ししました。

○為替相場

先進国為替相場は、日本の公的年金の運用比率変更や日銀の追加緩和を材料に、総じて円安となりました。

米ドルは、米国の金融緩和縮小の進展や将来の利上げ観測の高まり、また米国政府高官の米ドル高容認発言を材料に、対円で大幅な上昇となりました。資源国通貨であるカナダ・ドルはおおむね円安推移となりましたが、原油価格下落の影響を受けて対円での上昇幅を縮小させる動きとなりました。同じく資源国通貨である豪ドルは、資源価格の下落や政策金利の引下げに加えて、追加利下げ観測も根強く、期末にかけて対円で下落幅を拡大させました。

◆前期における「今後の運用方針」

主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。

通貨配分につきましては、投資割合を基本通貨配分 (豪ドル50%、米ドル25%、カナダ・ドル25%) に基づき、各国の金利動向、政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどを勘案し、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させます。

債券ポートフォリオにつきましては、国債、州債、政府機関債、国際機関債を中心に投資する予定です。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

◆ポートフォリオについて

主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないました。

通貨配分につきましては、基本通貨配分 (豪ドル50%、米ドル25%、カナダ・ドル25%) に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。

債券ポートフォリオにつきましては、国債、州債、政府機関債、国際機関債を中心に投資しました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、それぞれ8.4%、11.8%となりました。

《今後の運用方針》

引続き、主として先進国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (先物)	2円 (2)
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	3 (3)
合 計	5

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって
受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目
および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概
要をご参照ください。

(注 2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 公 社 債

(2014年 8 月12日から2015年 2 月10日まで)

		買 付 額	売 付 額
外 国	ア メ リ カ	千アメリカ・ドル 190, 261	千アメリカ・ドル (216, 803 —)
	カ ナ ダ	千カナダ・ドル 104, 170	千カナダ・ドル (102, 366 —)
		65, 211	(91, 022 —)
	オーストラリア	千オーストラリア・ドル 196, 696	千オーストラリア・ドル (223, 553 —)
		89, 001	(91, 059 —)

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注 2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注 3) 単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の種類別取引状況

(2014年 8 月12日から2015年 2 月10日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国債券先物取引	百万円 —	百万円 —	百万円 84, 076	百万円 84, 252

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

公 社 債

(2014年 8 月12日から2015年 2 月10日まで)

当 期		期	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄	千円	銘 柄	千円
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2. 75% 2024/2/15	7, 687, 734	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2. 75% 2024/2/15	7, 950, 089
AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア) 3. 25% 2029/4/21	6, 608, 103	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 0. 25% 2016/2/29	6, 146, 113
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 0. 25% 2016/2/29	4, 586, 396	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア) 3. 25% 2029/4/21	5, 541, 210
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 3. 625% 2044/2/15	3, 661, 521	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア) 5. 75% 2022/7/15	4, 389, 734
CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ) 2. 5% 2024/6/1	3, 471, 961	CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ) 2. 5% 2024/6/1	4, 132, 974
AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア) 5. 75% 2022/7/15	3, 067, 031	NEW SOUTH WALES TREASURY CORP. (オーストラリア) 6% 2020/5/1	3, 227, 454
CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ) 4. 5% 2015/6/1	2, 800, 777	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア) 2. 75% 2024/4/21	3, 226, 079
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1. 5% 2019/2/28	2, 766, 651	CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ) 4. 5% 2015/6/1	3, 163, 145
CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ) 1. 75% 2019/3/1	2, 759, 266	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 3. 625% 2044/2/15	3, 048, 933
AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア) 6% 2017/2/15	2, 356, 068	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2% 2021/2/28	2, 898, 858

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注 2) 単位未満は切捨て。

ダイワ外国債券先進国マザーファンド

■組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	額 面 金 額	当 期			末			
		評 価 額		組入比率	うちＢＢ格 以下組入 比 率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦貨換算金額			５年以上	２年以上	２年未満
ア メ リ カ	千アメリカ・ドル 73,500	千アメリカ・ドル 77,491	千円 9,182,796	% 25.1	% —	% 16.8	% 8.3	% —
カ ナ ダ	千カナダ・ドル 72,000	千カナダ・ドル 89,700	8,518,836	23.3	—	20.0	3.2	—
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 166,600	千オーストラリア・ドル 191,556	17,722,799	48.4	—	31.2	17.0	0.2
合 計	—	—	35,424,432	96.8	—	68.0	28.6	0.2

(注１) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注２) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注３) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分		当 期				末		
		銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
						外 貨 建 金 額	邦貨換算金額	
アメリカ		United States Treasury Note/Bond	国債証券	%	千アメリカ・ドル 22,000	千アメリカ・ドル 23,543	千円 2,789,881	2024/02/15
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.7500	20,000	20,128	2,385,168	2019/02/28
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.5000	10,000	10,175	1,205,820	2021/02/28
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.0000	5,000	5,006	593,216	2017/03/15
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	0.7500	5,000	6,139	727,477	2044/02/15
		BELGIUM GOVERNMENT BOND	国債証券	3.6250	10,000	10,490	1,243,088	2024/09/18
		INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	2.8750	500	595	70,608	2017/07/15
		INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	9.2500	1,000	1,413	167,535	2023/01/19
通貨小計	銘柄数 金 額	8銘柄			73,500	77,491	9,182,796	
カナダ		CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	%	千カナダ・ドル 10,000	千カナダ・ドル 11,423	千円 1,084,899	2021/06/01
		CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.2500	12,000	12,519	1,188,940	2019/03/01
		Province of Quebec Canada	地方債証券	1.7500	9,000	14,058	1,335,088	2023/01/16
		Province of Quebec Canada	地方債証券	9.3750	5,000	5,861	556,709	2021/12/01
		Province of Quebec Canada	地方債証券	4.2500	10,000	11,432	1,085,754	2024/09/01
		ONTARIO PROVINCE	地方債証券	3.7500	6,000	8,854	840,946	2029/03/08
		ONTARIO PROVINCE	地方債証券	6.5000	12,000	13,488	1,281,046	2024/06/02
		BRITISH COLUMBIA	地方債証券	3.5000	8,000	12,061	1,145,452	2022/08/19
通貨小計	銘柄数 金 額	8銘柄			72,000	89,700	8,518,836	
オーストラリア		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	%	千オーストラリア・ドル 4,000	千オーストラリア・ドル 4,820	千円 445,968	2021/05/15
		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	5.7500	11,000	11,238	1,039,814	2024/04/21
		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.7500	11,000	11,622	1,075,282	2029/04/21
		KFW-KREDIT WIEDERAUFBAU	特殊債券	3.2500	7,000	7,783	720,162	2018/02/23
		KOMMUNALBANKEN	特殊債券	6.2500	5,000	5,148	476,316	2018/05/30
		WESTERN AUSTRALIAN TREASURY CORP.	特殊債券	3.5000	10,000	12,555	1,161,607	2021/07/15

区 分		当 期			末		
		銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額
							千円
		NEW SOUTH WALES TREASURY CORP.	特殊債券	6.0000	千オーストラリア・ドル 4,000	千オーストラリア・ドル 4,708	435,610
		NEW SOUTH WALES TREASURY CORP.	特殊債券	4.0000	10,000	10,953	1,013,454
		TREASURY CORP VICTORIA	特殊債券	5.5000	14,000	17,246	1,595,629
		QUEENSLAND TREASURY CORP.	特殊債券	6.0000	22,000	26,566	2,457,915
		QUEENSLAND TREASURY CORP.	特殊債券	6.0000	12,000	13,300	1,230,534
		QUEENSLAND TREASURY CORP.	特殊債券	5.7500	10,000	12,301	1,138,144
		QUEENSLAND TREASURY CORP.	特殊債券	4.7500	10,000	11,537	1,067,486
		INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	5.7500	10,000	11,396	1,054,413
		INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	6.0000	6,000	6,431	595,022
		EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	6.5000	20,000	23,326	2,158,177
		ASIAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	5.5000	600	618	57,260
通貨小計	銘柄数	17銘柄					
	金 額				166,600	191,556	17,722,799
合 計	銘柄数	33銘柄					
	金 額						35,424,432

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年2月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	35,424,432	89.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等、その他	4,360,823	11.0
投 資 信 託 財 産 総 額	39,785,256	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月10日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝118.50円、1カナダ・ドル＝94.97円、1オーストラリア・ドル＝92.52円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産 (37,025,733千円) の投資信託財産総額 (39,785,256千円) に対する比率は、93.1%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年2月10日現在

項 目	当 期 末
(A)資 産	43,999,556,388円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	514,056,529
公 社 債 (評価額)	35,424,432,594
未 収 入 金	7,351,526,329
未 収 利 息	256,120,966
前 払 託 費 用	90,371,361
差 入 委 託 証 拠 金	363,048,609
(B)負 債	7,394,269,157
未 払 金	6,894,269,157
未 払 解 約 金	500,000,000
(C)純 資 産 総 額 (A－B)	36,605,287,231
元 本	20,991,218,129
次 期 繰 越 損 益	15,614,069,102
(D)受益権総口数	20,991,218,129口
1万口当り基準価額 (C／D)	17,438円

* 期首における元本額は26,090,564,126円、当期中における追加設定元本額は290,487,005円、同解約元本額は5,389,833,002円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ外国債券ファンド (毎月分配型)－ダイワスピリット－20,983,300,596円、ダイワ外国債券ファンド (年1回決算型)－ダイワスピリット (年1回)－7,917,533円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は17,438円です。

■損益の状況

当期 自2014年 8 月12日 至2015年 2 月10日

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	788, 975, 395円
受 取 利 息	788, 396, 303
そ の 他 収 益 金	579, 092
(B)有価証券売買損益	2, 876, 915, 032
売 買 益	4, 621, 329, 167
売 買 損	△ 1, 744, 414, 135
(C)先物取引等損益	△ 270, 590, 483
取 引 益	44, 455, 009
取 引 損	△ 315, 045, 492
(D)そ の 他 費 用	△ 6, 335, 950
(E)当 期 損 益 金 (A + B + C + D)	3, 388, 963, 994
(F)前期繰越損益金	15, 866, 623, 111
(G)解約差損益金	△ 3, 854, 820, 998
(H)追加信託差損益金	213, 302, 995
(I)合 計 (E + F + G + H)	15, 614, 069, 102
次期繰越損益金 (I)	15, 614, 069, 102

- (注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

《お知らせ》

●書面決議手続きの改正について

重大な約款変更や繰上償還の際に行なう書面決議について、2014年12月 1 日施行の法改正により以下の点が変更されたことに伴い、信託約款の該当箇所の変更を行ないました。

- ・書面決議の可決要件が、「受益者の半数以上の賛成かつ受益者の保有する議決権の 3 分の 2 以上の賛成を得ること」から「受益者の保有する議決権の 3 分の 2 以上の賛成を得ること」に変更されました。
- ・投資信託の併合を行なう際、すべての場合で書面決議が必要とされてきましたが、その併合が受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものであるときは、当該併合に関する書面決議が不要となりました。
- ・書面決議に反対した受益者による受益権買取請求の規定について、一部解約請求に応じる投資信託（当ファンドは該当します。）には適用されなくなりました。

ダイワ外国債券新興国マザーファンド

運用報告書 第12期 (決算日 2015年2月10日)

(計算期間 2014年8月12日～2015年2月10日)

ダイワ外国債券新興国マザーファンドの第12期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	海外の債券
運用方法	①主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 ②各国の債券および為替市場の流動性、信用力、市場規模、金利水準等を勘案し、長期的な視点で新興国通貨の中から3通貨を選定し、基準となる通貨の配分（以下「基本通貨配分」といいます。）を定めます。実際の運用にあたっては、基本通貨配分に基づき、金利動向等の状況を考慮して通貨を配分します。 ※投資環境等が著しく変化した場合には、投資対象通貨、通貨数および基本通貨配分を変更する場合があります。 ③投資対象は、各国の国家機関（政府・州等を含みます。）、国際機関およびそれらに準ずると判断される機関等が発行・保証する債券とします。 ④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。
株式組入制限	純資産総額の10%以下

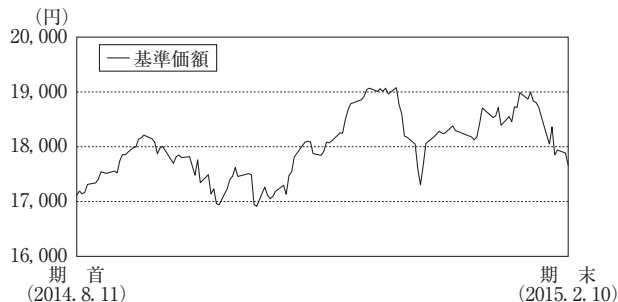
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基 準 価 額		J Pモルガン GBI-EMグ ローバル ダイバーシファイド (円換算)		公 社 債 組 入 比 率
	騰落率		(参考指数)	騰落率	
	円	%		%	%
(期首)2014年 8 月11日	17,121	—	17,944	—	98.4
8 月末	17,854	4.3	18,419	2.6	93.5
9 月末	17,139	0.1	18,480	3.0	94.8
10 月末	17,813	4.0	18,897	5.3	83.8
11 月末	19,068	11.4	20,198	12.6	88.6
12 月末	18,295	6.9	19,200	7.0	95.2
2015年 1 月末	18,723	9.4	19,066	6.3	91.6
(期末)2015年 2 月10日	17,657	3.1	18,834	5.0	88.2

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) J Pモルガン GBI-EMグローバル ダイバーシファイド(円換算)は、J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド(米ドルベース)を円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイドは、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J. P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J. P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2014, J. P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：17,121円 期末：17,657円 騰落率：3.1%

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券の利息収入に加えて、債券の値上がりが基準価額の値上りに寄与しました。

◆投資環境について

○債券市況

原油価格の下落や先進国の金融緩和といった外部要因に加えて、政治情勢などの個別国の要因に左右される相場展開となりました。

ブラジルでは、大統領選挙の結果を受けて改革期待が後退したことや、インフレ、財政への懸念が高まったことなどを背景に金利は

上昇しました。トルコでは、原油安がインフレや経常収支などトルコのファンダメンタルズの改善につながるの期待や金融緩和観測の高まりから資金が流入し、金利は低下しました。南アフリカでは、インフレの低下や財政政策が好感されたこと、またECB(欧州中央銀行)による金融緩和への期待等を背景に資金が流入し、金利は低下しました。

○為替相場

日銀の金融緩和等が支えとなる一方で、政治情勢や金融政策の方向性など個別国の要因によりまちまちな相場展開となりました。

ブラジル・レアルは、ルセフ大統領が再選を決めたことから構造改革期待が後退したことに加え、インフレや財政懸念が重しとなり対円で軟調な推移となりました。トルコ・リラは、原油価格の低下がトルコのファンダメンタルズの改善につながるの期待が支えとなりましたが、金融緩和観測が重しとなり対円でほぼ横ばいでの推移となりました。南アフリカ・ランドは、発表されたインフレ等の経済指標が改善したことに加え、ECBの金融緩和への期待等を背景に資金が流入し、対円で堅調な推移となりました。

◆前期における「今後の運用方針」

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

・通貨配分

通貨配分につきましては、基本通貨配分(ブラジル・レアル50%、トルコ・リラ25%、南アフリカ・ランド25%)に基づき、各国の金利動向、政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどを勘案し、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させます。

なお、投資環境等が著しく変化した場合には、投資対象通貨、通貨数および基本通貨配分を変更する場合があります。

・債券ポートフォリオ

債券ポートフォリオにつきましては、自国通貨建ての国債を中心に投資する予定です。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

◆ポートフォリオについて

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。

通貨配分につきましては、基本通貨配分(ブラジル・レアル50%、トルコ・リラ25%、南アフリカ・ランド25%)に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。

債券ポートフォリオにつきましては、自国通貨建ての国債にて運用を行ないました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズを勘案しつつ、柔軟に変化させました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、それぞれ3.1%、5.0%となりました。

《今後の運用方針》

引続き、主として新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用) (その他)	15 (15) (0)
合 計	15

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注 2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■主要な売買銘柄

公 社 債

当 期		期 末	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル) 10% 2025/1/1	8, 125, 621	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル) 10% 2025/1/1	6, 173, 602
Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル) 2015/4/1	4, 349, 988	Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル) 2015/4/1	4, 456, 601
Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル) 2018/7/1	3, 070, 532	Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル) 2017/7/1	3, 685, 257
Turkey Government Bond (トルコ) 10. 4% 2024/3/20	2, 961, 709	Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル) 2017/1/1	3, 195, 618
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 6. 5% 2041/2/28	2, 763, 700	Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル) 2016/7/1	3, 005, 513
Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル) 10% 2023/1/1	2, 721, 488	Turkey Government Bond (トルコ) 8. 8% 2023/9/27	2, 681, 290
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 10. 5% 2026/12/21	2, 488, 357	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル) 10% 2023/1/1	2, 643, 089
Turkey Government Bond (トルコ) 5% 2015/5/13	2, 438, 766	Turkey Government Bond (トルコ) 5% 2015/5/13	2, 569, 606
Turkey Government Bond (トルコ) 9% 2024/7/24	2, 285, 943	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 6. 5% 2041/2/28	2, 352, 381
Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル) 2015/1/1	2, 232, 992	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 8. 25% 2017/9/15	2, 150, 328

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注 2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作 成 期	当 期 末							
区 分	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うち B B 格 以下組入 比 率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦貨換算金額			5 年以上	2 年以上	2 年未満
ト ル コ	千トルコ・リラ 175,000	千トルコ・リラ 191,080	千円 9,147,023	% 23.6	% —	% 16.2	% 7.4	% —
ブ ラ ジ ル	千ブラジル・レアル 450,000	千ブラジル・レアル 371,397	15,873,520	41.0	—	14.6	13.9	12.5
南 ア フ リ カ	千南アフリカ・ランド 850,000	千南アフリカ・ランド 893,660	9,142,146	23.6	—	20.9	2.7	—
合 計	—	—	34,162,691	88.2	—	51.7	24.0	12.5

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注 2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注 3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2014年 8 月 12 日から 2015年 2 月 10 日まで)

			買 付 額	売 付 額
外 国	ト ル コ	国債証券	千トルコ・リラ 226, 999	千トルコ・リラ 218, 522 (10, 000)
	ブ ラ ジ ル	国債証券	千ブラジル・レアル 541, 671	千ブラジル・レアル 601, 823 (50, 000)
	南 ア フ リ カ	国債証券	千南アフリカ・ランド 1, 010, 890	千南アフリカ・ランド 703, 631 (ー)

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注 2) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注 3) 単位未満は切捨て。

(2014年 8 月 12 日から 2015年 2 月 10 日まで)

ダイワ外国債券新興国マザーファンド

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分		銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
トルコ		Turkey Government Bond	国債証券	10. 5000	千トルコ・リラ 40, 000	千トルコ・リラ 44, 740	千円 2, 141, 703	2020/01/15
		Turkey Government Bond	国債証券	7. 1000	15, 000	14, 362	687, 532	2023/03/08
		Turkey Government Bond	国債証券	8. 3000	15, 000	15, 247	729, 897	2018/06/20
		Turkey Government Bond	国債証券	8. 8000	20, 000	21, 150	1, 012, 450	2023/09/27
		Turkey Government Bond	国債証券	10. 4000	45, 000	52, 312	2, 504, 199	2024/03/20
		Turkey Government Bond	国債証券	9. 0000	40, 000	43, 268	2, 071, 239	2024/07/24
通貨小計	銘柄数	6銘柄						
	金 額				175, 000	191, 080	9, 147, 023	
ブラジル		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国債証券	10. 0000	千ブラジル・レアル 30, 000	千ブラジル・レアル 28, 700	千円 1, 226, 655	2017/01/01
		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国債証券	10. 0000	50, 000	44, 932	1, 920, 415	2021/01/01
		Brazil Letras do Tesouro Nacional	国債証券	—	50, 000	44, 913	1, 919, 581	2016/01/01
		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国債証券	10. 0000	40, 000	37, 641	1, 608, 801	2018/01/01
		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国債証券	10. 0000	50, 000	44, 036	1, 882, 098	2023/01/01
		Brazil Letras do Tesouro Nacional	国債証券	—	50, 000	39, 845	1, 702, 996	2017/01/01
		Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国債証券	10. 0000	50, 000	43, 217	1, 847, 115	2025/01/01
		Brazil Letras do Tesouro Nacional	国債証券	—	30, 000	21, 277	909, 413	2018/01/01
		Brazil Letras do Tesouro Nacional	国債証券	—	100, 000	66, 833	2, 856, 442	2018/07/01
通貨小計	銘柄数	9銘柄						
	金 額				450, 000	371, 397	15, 873, 520	
南アフリカ		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	7. 2500	千南アフリカ・ランド 100, 000	千南アフリカ・ランド 101, 307	千円 1, 036, 370	2020/01/15
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	10. 5000	200, 000	248, 388	2, 541, 009	2026/12/21
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	6. 2500	50, 000	41, 150	420, 964	2036/03/31
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	6. 7500	100, 000	98, 587	1, 008, 545	2021/03/31
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	6. 5000	50, 000	41, 520	424, 749	2041/02/28
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	7. 0000	50, 000	45, 884	469, 398	2031/02/28
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8. 7500	200, 000	214, 820	2, 197, 608	2048/02/28
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8. 0000	100, 000	102, 004	1, 043, 500	2030/01/31
通貨小計	銘柄数	8銘柄						
	金 額				850, 000	893, 660	9, 142, 146	
合 計	銘柄数	23銘柄						
	金 額						34, 162, 691	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年2月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	34,162,691	88.2
コー ル ・ ロ ー ン 等、そ の 他	4,589,432	11.8
投 資 信 託 財 産 総 額	38,752,123	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月10日における邦貨換算レートは、1トルコ・リラ=47.87円、1ブラジル・レアル=42.74円、1南アフリカ・ランド=10.23円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産(37,635,188千円)の投資信託財産総額(38,752,123千円)に対する比率は、97.1%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年2月10日現在

項 目	当 期 末
(A)資 産	39,771,123,258円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	4,149,272,666
公 社 債 (評 価 額)	34,162,691,052
未 収 入 金	1,019,000,000
未 収 利 息	251,969,640
前 払 費 用	188,189,900
(B)負 債	1,022,873,500
未 払 金	1,022,873,500
(C)純 資 産 総 額 (A－B)	38,748,249,758
元 本	21,944,952,308
次 期 繰 越 損 益 金	16,803,297,450
(D)受 益 権 総 口 数	21,944,952,308口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C／D)	17,657円

*期首における元本額は21,351,984,782円、当期中における追加設定元本額は3,667,178,928円、同解約元本額は3,074,211,402円です。
*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ外国債券ファンド(毎月分配型)－ダイワスピリット－21,936,800,551円、ダイワ外国債券ファンド(年1回決算型)－ダイワスピリット(年1回)－8,151,757円です。
*当期末の計算口数当りの純資産額は17,657円です。

■損益の状況

当期 自2014年8月12日 至2015年2月10日

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	1,596,364,319円
受 取 利 息	1,596,364,319
(B)有価証券売買損益	△ 476,493,207
売 買 益	1,946,137,279
売 買 損	2,422,630,486
(C)そ の 他 費 用	△ 30,634,792
(D)当 期 損 益 金 (A＋B＋C)	1,089,236,320
(E)前期繰越損益金	15,204,757,656
(F)解約差損益金	△ 2,528,618,598
(G)追加信託差損益金	3,037,922,072
(H)合 計 (D＋E＋F＋G)	16,803,297,450
次期繰越損益金 (H)	16,803,297,450

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

《お知らせ》

●書面決議手続きの改正について

重大な約款変更や繰上償還の際に行なう書面決議について、2014年12月1日施行の法改正により以下の点が変更されたことに伴い、信託約款の該当箇所の変更を行ないました。

- ・書面決議の可決要件が、「受益者の半数以上の賛成かつ受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」から「受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」に変更されました。
- ・投資信託の併合を行なう際、すべての場合で書面決議が必要とされてきましたが、その併合が受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものであるときは、当該併合に関する書面決議が不要となりました。
- ・書面決議に反対した受益者による受益権買取請求の規定について、一部解約請求に応じる投資信託(当ファンドは該当します。)には適用されなくなりました。